たましま協同病院だより

玉島協同病院
倉敷市玉島柏島5209-1
電話(086) 523-1234
http://www.tamakyo.com/
発行責任者　青木弘人

［病院理念］玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います

9条の碑建立周年行事・社保平和学習を開催



2024年6月の日本国憲法第9条の碑完成から2年が経過する中、周年企画として8月28日に社保平和学習を開催しました。

学習会には組合員さんも参加していただき、30名を超える参加者で開催しました。学習内容は今年6月に参加した福島第一原発事故後の現状と8月の原水爆禁止世界大会バスツアーの報告の2本立てで行いました。

広島バスツアーに参加した事務課　安東さんからは、学生時代はコロナ禍もあり、初めて平和公園などを訪れ、平和の尊さや核兵器の非人道性など、戦後81年が経過する中で語り継ぎ、「核兵器のない世界」にしなければならないことが語られました。

福島の現状については西村医療ソーシャルワーカーより、15年が経過し、報道も少なくなり、現地に訪れることで改めて伝わるものがあることや、震災遺構から当時の様子を感じたり、被災後今なお自宅に帰ることすらできない人が沢山おられ、原発立地自治体の復興の遅れを肌で感じたりすることができたとの報告がありました。

いずれの報告もフィールドワークを通じ、実際に当地を訪れることで、学び直しになったり、新たな気づきがあったりとこれからの活動の原動力になり、風化させないことが重要であることが伝わった学習会となりました。

（事務長　青木（あおき）　弘人（ひろと））

9条の碑、建立2周年を記念して



9条の碑の建立から2周年を記念して、バラと看板を設置しました。このバラは、「アンネ・フランクの形見のバラ」と言われており、2026年5月に鴨方支部がホロコースト記念館より贈呈されたものです。「アンネの日記」の作者であるユダヤ人少女のアンネ・フランクは2年にわたる隠れ家生活の後、ナチスに捕らえられアウシュビッツ強制収容所などに入れられました。その後、病気のためアンネは15才という若さでその生涯を強制収容所で終えました。家族の中でただ一人生き延び、アンネの無事を祈りながら帰りを待っていた父に、ベルギーの園芸家からフランクの形見」と贈られました。今回、アンネの父がホロコースト記念館に送った「アンネ・フランクの形見」の10本の苗木から、接ぎ木によって増やされた株の一つです。アンネが願った「平和」のシンボルとして、今も全世界で美しく咲き誇っています。



（地域医療・ケアサポートセンター　柳瀬（やなせ）　佳奈（かな））

富田グループ交換研修感想①
他種多様な施設やサービスの仕組みを学ぶ

当院では人材育成・顔の見える連携を目的に、病院と介護施設間での交換研修を2024年から行っています。今年も地域の介護事業所にご協力いただき、当院から3名の看護師が参加をしましたので、シリーズで感想をご紹介します。



吉岡看護師

研修として、住宅型有料老人ホーム「ハスティ連島」と共生型看護小規模多機能ホーム「ハスティ蓮花」を中心に同行させていただきました。①地域の様々な職種と連携し「その人らしさ」を追求した療養支援ができる②患者・利用者・家族からの多様な医療・介護ニーズに柔軟な対応ができる③在宅生活の場を知ることで、入院時より生活の場を療養支援・退院支援ができる④地域にある多種多様な介護施設や職員の役割を理解し、顔が見える連携ができるといった研修目的で参加をさせていただきました。



研修先のハスティ連島、ハスティ蓮花

共生型とは、高齢者と、障害のある人や障害児が、同じ事業所で一緒に介護や支援を受けられる日本の福祉の仕組みであることが分かりました。障害のある人が65歳になると、原則として介護保険のサービスへ切り替えなければいけない問題がありましたが、慣れた場所や知っているスタッフから離れる負担を減らし、同じ場所でそのままサービスを受け続けられるように作られた仕組みであり、利用できる事業所の選択肢が増え、利用者にとっては需要が高いサービスであると感じました。

研修中に体験やショートステイを利用される方からもお話を伺うことができ、自分自身も貴重な体験をさせていただきました。参加した個人だけの知識にとどまらないよう共有を行うことと、座学や自宅・各事業所訪問を通して多種多様な施設やサービスがあることが分かったため、インプットだけでなく入退院支援看護師として現場で提案するなど、実践の場で活かしていけるよう務めたいと思います。

（入退院支援室看護師　吉岡（よしおか）　香奈（かな））

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません／カルテを開示しています

通所リハビリの夏祭り



8/12～8/14までの3日間、夏祭りを開催しました。昔懐かしい縁日の雰囲気を童心に返って楽しんでもらうために、1ヶ月前から計画や準備をしてきました。

利用者さんと色画用紙で金魚と色とりどりのヨーヨーを作り、当日は水を入れたタライに金魚やスーパーボールを入れて、手作りポイでの金魚すくいが始まりました。「すくえんなあ」と言いながらも何匹も必死にすくい、ヨーヨーつりでは竿を使って上手に釣っておられました。参加賞として手作り金魚とヨーヨーをお渡ししました。「可愛いなあ」「飾っておくわ」などの感想が寄せられました。輪投げではお目当ての景品をゲットされ、ジュースやお菓子を手にして喜ばれていました。そして、お祭りの最後には、九州炭坑節・花笠音頭などを皆さんと一緒に歌ったり踊ったり、炭坑節では「ヨイヨイ」「サノヨイヨイ」とかけ声をしていただき、猛暑を吹き飛ばすような笑顔となり、スタッフとともに盛り上がった夏祭りでした。

（通所リハビリテーション　原田（はらだ）　文代（ふみよ））

地域で支える 認知症サポーター養成講座



8月24日、玉島南高齢者支援センターと玉島浅口ブロック合同で認知症サポーター養成講座を開催しました。この講座は、認知症の正しい知識と理解を持ち、地域で出来る範囲で手助けをする「認知症サポーター」を養成することを目的としており、玉島南高齢者支援センターが主体となり、地域住民や子育て世代などを対象に地域と合同で開催しています。認知症に関する基礎知識や、接するときの心得などを学んだほか、今回は新しい認知症観についての学習も含まれており、学びを深める機会となりました。

（地域医療・ケアサポートセンター　柳瀬（やなせ）　佳奈（かな））

加集万里子のお料理教室 シリーズ214



たれが美味しい油淋鶏



簡単にできるたれの割合を覚えていると、食べたい時にすぐ作れて便利です。
惣菜のから揚げを買ってきても油淋鶏になります。

材　料（2人分）

- ♥鶏肉（ももかむね肉）…… 1枚300g位
- ♥下味用 酒、しょうゆ、おろし生姜 …… 各小さじ1
- ♥小麦粉 …… 大さじ2
- ♥片栗粉 …… 大さじ3
- ♥揚げ油 …… 大さじ3～4

たれ▼

- ♥しょうゆ …… 大さじ2
- ♥砂糖 …… 大さじ2
- ♥酢 …… 大さじ2
- ♥焼き肉のたれ（家にあるもの） …… 大さじ1
- ♥お好みのねぎのみじん切り …… 大さじ3～4位

作り方

①鶏肉を包丁で所々刺し、縦半分に切りポリ袋に入れる。下味用の調味料を加え揉み込み、15分位置く。
②小麦粉をつけてから片栗粉をつけ、揚げ焼きにする。
③たれを作る。調味料を合わせ、ねぎのみじん切りを加え混ぜておく。
④カラッと揚げた鶏肉を5分位休ませて一口大に切り、生野菜と一緒に皿に肉を盛り付け、たれをかける。

焼き肉のたれを加えることでニンニク、しょうがの風味がつきます。なくてもできます。ねぎの代わりに玉ねぎでもいいです。

看護補助者
介護職員
募集



資格不要! お気軽にお問い合わせください!
お問い合わせ先　TEL: 086-523-1234　担当/池田

Follow Us!
玉島協同病院 公式インスタグラム
@tamashima_kyoudou